

「気象業務はいま 2014」の利用について

○「気象業務はいま 2014」は、原則として、自由にご利用いただけます。

「気象業務はいま 2014」に掲載されている図表・写真・文章（以下「資料」といいます。）は、第三者の出典が表示されているものを除き、資料の複製・頒布・公衆送信、資料をもとにした二次的著作物の創作等の利用が可能です。ただし、以下に示す条件に従っていただく必要があります。

・利用の際は、表示が必要です。

（出典表記例）

出典：気象庁「気象業務はいま 2014」より

・二次的著作物を創作する場合は、その旨を表示してください。

（二次的著作物を創作する場合の例）

気象庁「気象業務はいま 2014」をもとに〇〇株式会社作成。

・資料を編集・加工し、あたかも気象庁が作成したかのような態様で公表・利用することは禁止します。

○第三者の権利を侵害しないようにしてください。

第三者創作図表リストに掲載されている図表または第三者の出典が表示されている文章については、第三者が著作権その他の権利を有している可能性があります。利用にあたっては、利用者の責任で当該第三者から利用の許諾を得てください。

第三者創作図表リスト

ここに掲げた図表の利用にあたっては、利用者の責任で当該第三者から利用の許諾を得てください。

ページ	タイトル	備考
14	台風第 18 号により発生した災害	河川の洪水状況（京都府福知山市）部分
30	コラム 特別警報 からレベル化へ	著者顔写真
33	越谷市内の保育施設で配布された「ほいくだより」の一部	
36	長期再解析とその活用	理科年表表紙部分 ジオコスモス写真部分
37	コラム 沖縄島北部で見られたサンゴの白化	著者顔写真
37	沖縄県本部町備瀬の礁池で観察された、白化したチヂミウスコモンサンゴ（2013 年 8 月）	
44	富士山火山防災対策協議会（平成 24 年 6 月 8 日）	
44	溶岩流等の影響想定範囲と避難対象エリア	
49	気象庁が供与した高潮予測モデルを利用して PAGASA が作成した高潮予測図	
90	今後 30 年間に震度 6 弱以上の揺れに見舞われる確率	
96	防災対策上重要度の高い火山現象	十勝岳の融雪火山泥流（大正 15 年 5 月 24 日）部分
113	気象庁の気象情報を利用するパイロット	
118	コラム 気象庁と連携した取り組み 「青少年赤十字防災教育事業～まもるいのち ひろめるぼうさい～」	著者顔写真
118	防災教育プログラムの開発	
118	コラム 「地域防災力アップ支援プロジェクト」取り組み例 「児童生徒の安全確保の最優先」～熊谷地方气象台との連携～	著者顔写真
118	連携した取組	
120	コラム 気象庁ワークショップ 「経験したことのない大雨 その時どうする？」 「気象庁ワークショップに参加して」	著者顔写真
135	ヤンゴン気象レーダー完成予想図	
154	青ヶ島 黒崎付近の状況	
155	西之島噴火の状況	
155	西之島と新島の接続状況	
156	8月18日16時31分 桜島噴火の状況	